

製品名: Arp3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07160**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	47kDa

抗原情報

遺伝子名	ACTR3
別名	ACTR3; ARP3; Actin-related protein 3; Actin-like protein 3
遺伝子 ID	10096.0
SwissProt ID	P61158
免疫原	抗血清はヒト ACTR3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 369-418

背景

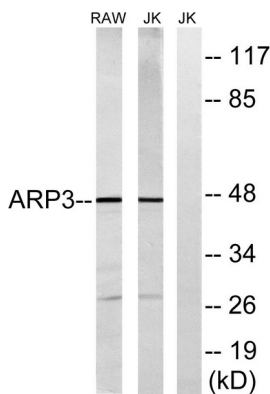
この遺伝子の具体的な機能はまだ解明されていないが、コードするタンパク質は ARP2/3 複合体の主成分であることが知られている。この複合体は細胞表面に位置し、葉状仮足状のアクチンの組み立てと突出を介した細胞の形状と運動に必須である。この遺伝子

には、2つの異なるアイソフォームをコードする3つの転写産物バリエーションが見つかっている。[RefSeq 提供、2013年3月]、機能:アクチン重合の調節に関与し、活性化核形成促進因子 (NPF) とともに分岐アクチンネットワークの形成を媒介する Arp2/3 複合体の ATP 結合成分として機能する。娘アクチンフィラメントの先端と接触すると考えられる。、類似性:アクチンファミリーに属する。、類似性:アクチンファミリーに属する。 ARP3 サブファミリー。サブユニット: ARP2、ARP3、ARPC1B/p41-ARC、ARPC2/p34-ARC、ARPC3/p21-ARC、ARPC4/p20-ARC、および ARPC5/p16-ARC からなる Arp2/3 複合体の構成要素。WHDC1 と相互作用する。

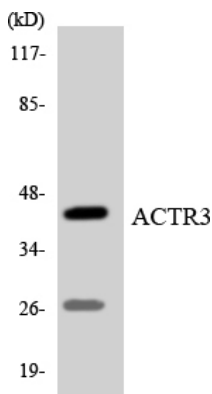
研究分野

アクチンダイナミクスの制御; 接着結合; タンパク質アセチル化

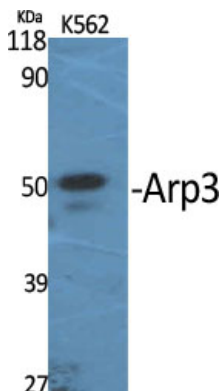
画像データ



ACTR3 抗体を用いた Jurkat 細胞および RAW264.7 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



ACTR3 抗体を使用した COLO205 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



Arp3 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析

Arp3 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析

